

東井議員 議案第52号と議案第65号についての質疑

質疑

Q	A
不具合によるラポーゼかわだのボイラー更新について、今回は何台更新するのか。ボイラーの更新以外の工事は。	今回更新するのは、経年劣化が見られる2台。また、温泉水を湯沸かしするボイラーの配管周りを併せて更新する予定。
第3期鯖江市地域公共交通計画の策定に当たり、市としての方針は。	これまでの交通計画を基本とし、今後実施予定の利用者アンケートを基に、地域住民の利便性向上につながるよう、鯖江市地域公共交通活性化協議会の中で議論していく。
NHK受信料未契約報告分について、加算金は発生しているのか。	今回の未契約分に関して、遅延金や割増金などの加算金は発生していない。
地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律(地域経済牽引事業促進法)に基づく市税条例の特例に関する条例の目的と今回一部改正に至った経緯は。	地域での企業の立地や設備投資を促進するため、要件を満たす対象施設への優遇措置として、固定資産税の課税免除を3年間行う。今回、地域経済牽引事業促進法が改正されたことにより、課税免除の適用期限を延長する。

石川議員『ハローワークを移転するための設計に対する予算について反対』

反対討論

嚮陽会館の複合化については、内容変更があまりにも多く、基本構想や基本設計の内容に疑問があったが、議論を重ねる中で理解できるところも多く、実施設計の当初予算には賛成した。しかし、実施設計の段階でハローワークの移転という大きな変更が出てきて、それに係る整備予算の概算も示されていない。本来ならば、基本構想の段階で周辺の状況を調査する中で検討すべきことである。施設の複合化自体には反対ではないが、このような状況下では良いものができるとは思えず、運営にも不安がある。いま一度立ち止まって計画の内容を検証する中で、おかしいことは是正すべきである。

表決が分かれた案件

議案番号	三村尚司	田中良幸	加藤優	土田光	堀川秀樹	西野有香	東井忠義	酒井友季子	林下豊彦	江端一高	大門嘉和	空美英	福原敏弘	佐々木一弥	遠藤隆	帰山明朗	石川修	木村愛子	末本幸夫	玉邑哲雄	議決結果
議案第52号	○	欠	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	欠	-	○	○	×	×	○	○	可決

※佐々木議長は採決に加わっていません。 ○=賛成 ×=反対

9月定例会では、市提出議案9件を総務委員会、産業建設委員会、教育民生委員会、嚮陽会館複合交流施設整備特別委員会にて審議しました。

補正予算

可決

議案第52号 令和7年度鯖江市一般会計補正予算(第3号)・・・1億5,110万円

主な事業	補正額	内容
施設整備・維持補修事業	約3,157万円	○ 鯖江東幼稚園の閉園後に児童センターとして整備するための改修工事に係る実施設計 【スケジュール】 実施設計: R7.10～R8.3 改修工事: R8. 4～R9.3 ○ ハローワークプラザさばえをワイプラザ鯖江店内に移転するための改修工事に係る実施設計 【スケジュール】 実施設計: R7.10～12 改修工事: R8. 1～ 3 移転準備: R8. 4～ 5 ○ 北鯖江駅駐輪場の増設工事 ○ ラポーゼかわだのボイラー更新と配管整備
まちづくり・鳥獣害対策事業	約1,028万円	○ 第3期地域公共交通計画に向けた関連調査業務の委託 ○ 鯖江まちなか交流・にぎわい協議会の設立に向けた幹事会と各分科会の開催 ○ シカなどに対する捕獲業務等やクマ、サルなどに対するパトロール業務の拡充
補助金・交付金等	4,850万円	○ 指導計画や保育日誌、登園降園管理等のICTツールのうち5つ以上導入している市内私立保育所・こども園への補助 ○ 令和6年度に行った所得税・個人住民税の減税および減税補足分の給付金の支給に対する不足額の給付
その他	約6,075万円	○ 市役所3、4階の部署へのフリーアドレスの導入 ○ テレビ・公用車のカーナビのNHK受信料(新規契約数: テレビ65台、カーナビ13台) ○ 市借地の農地に対する返還対象範囲の測量、詳細設計、土地返還に必要な農地整備 ○ 法人の決算、確定申告に伴う還付金 ○ 指定管理施設における賃金スライド制度の導入